

令和7年7月4日

大阪府支援教育研究会
各所属会員校様
大阪府支援教育関係者様

大阪府支援教育研究会
会長 徳和則
(堺市立上神谷支援学校長)
大支援研企画部
ICT活用PJ事務局

令和7(2025)年度 大阪府支援教育研究会企画部主催事業
「大阪府支援教育研究会夏季講座 Day2 ICT活用プロジェクト講座」のご案内

1. テーマ 「Osaka 夏の ICT 大作戦Ⅲ+ (Plus)-9月から使える ICT 活用とアナログ教材-

2. 開催日時 令和7年8月8日(金) 9時30分～12時30分 13時30分～16時30分
(講座によって開始時間に変更になる場合があります。)



3. 会場 大阪府立箕面支援学校箕面市船場東3丁目15番1号
北大阪急行電鉄 箕面船場駅より東へ約800m (会場への問い合わせは控え下さい。)

4. 参加費 無料 (ただし、製作講座など材料費等が必要な講座があります。)

5. 講座内容 A:「特別支援教育の授業づくりと AI 活用」【午前】

講師:海老沢 稜 さん(一般社団法人 SOZO.Perspective 代表理事)

B:「『ジャエラサーボ簡易ケース完成版』を作って遊ぼう!!」【午前】

講師:浅田 寿展さん(JA 教育研究会・北神戸スイッチルーム代表)

C:「iPad App.紹介と体験～DropTone を中心に～」【午後】

講師:鈴木 章裕 さん(あつきーテックサポート代表)

D:「BD アダプタ製作と光るおもちゃの外付けジャック改造講座【午後】

～重度の児童生徒向け ICT 支援の色々視線入力活用の紹介など～

講師:マジカルトイボックス

E:「身の回りの物を使って、児童生徒の手指の操作性・巧緻性向上教材を作ろう!」【午後】

講師:近藤 忠昭 さん(元大阪府立支援学校実習教員)



6. 事務局 大阪府支援教育研究会企画部担当書記 坂部・根本まで
大阪府立箕面支援学校(箕面市船場東3丁目15番1号)
Tel 072-728-1245/Fax 072-728-5694
T-NemotoT@medu.pref-osaka.ed.jp (根本)



7. 内容詳細 各講座内容詳細についてご案内します。A・Bは午前、C・D・Eは午後の時間帯に開催します。

受け付け 受け付けは各講座開始10分前からとします。

(会場打ち合わせ、準備の都合上、開催時刻等は多少前後することがあります。)

A 開催時刻 9時30分～12時30分

講師紹介 海老沢 穰 さん(一般社団法人 SOZO.Perspective 代表理事)

テーマ 「特別支援教育の授業づくりとAI活用」(30名定員)

内容紹介 特別支援教育における授業づくりの実際とそのコツ、また今後の特別支援教育における「AI活用」について、現状を交えつつ、お話しさせていただきます。

元特別支援学校教員の海老沢さんがこれまで実践してきた、「特別支援教育でのICT活用」の紹介。退職後、学校外部専門家としてされてきた数々の「授業づくり」へのアドバイスはどのような視点から、どこにポイントを置いておられるのでしょうか？そして話題の「AI」を取り上げ、「特別支援教育におけるAI活用」とは？いったいどんな内容になるのか、話題と興味、そして謎は尽きません。

講義だけでなく、参加者の皆さんとのワークも実施しますので、ノートPCやiPadなどのインターネットに繋がっている携帯端末をご準備下さい。

参考 URL SOZO.Perspective Website(海老沢さんの運営するWebサイト)

<https://sozo-perspective.com/>

B 開催時刻 9時30分～12時30分

講師紹介 浅田 寿展さん(JA教育研究会・北神戸スイッチルーム代表)

テーマ 製作講座「『ジャエラサーボ簡易ケース完成版』を作って遊ぼう!!」(15名定員)

内容紹介 スイッチ操作でサーボモーターを動かすことで、色々な活用方法が可能です。例えば、「手を挙げる。」「スズを振る。」「バチで打楽器を叩く。」等々…

簡単なのはんだ付けやねじ止めをします。その後、出来上がった機器を手に、皆さんと一緒に活用方法のアイデアも出し合いたいと思います。

費用 3,500円

※本講座は製作講座のため、材料費が必要です。

画像



動画も参考にしてください。

参考 URL JA教育研究会

<https://www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/>

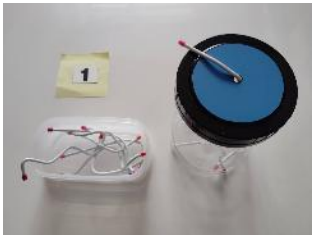
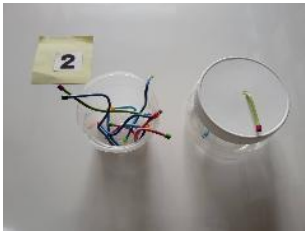
北神戸スイッチルーム

<http://www.hidapio.jp/nksr/nksr.htm>

「ジャエラサーボ簡易ケース完成版」動画

https://youtu.be/V5kbpdyzD_w

C	開催時刻	13時30分～16時30分
	講師紹介	鈴木 章裕 さん(あっきーテックサポート代表)
	テーマ	「iPad App.紹介と体験～DropTone を中心に～」(20名定員)
	内容紹介	元特別支援学校教員の特別支援教育向けアプリ開発者(プログラム担当)による特別支援教育向け iPadAPP.の「DropTone」の紹介とその体験を実施します。皆さんと一緒に演奏するなどワークを中心とした講座になります。 「DropTone」は誰でも音楽を楽しめるユニバーサルな「楽器演奏」アプリです。「あっきー」さんはその他にも、「ごじゅーおん」や「Droptap」などがあります。 なお、当日は「DropTone」がインストールされた iPad をご持参ください。
	参考 URL	あっきーの教材工房(鈴木さんの運営する Web サイト) https://aki-ict.com/ SNS 版あっきーの教材工房(鈴木さんの運営する SNS) https://note.com/aki_koubou YouTube 版あっきーの教材工房(鈴木さんの運営する動画サイト) https://www.youtube.com/@aki_koubou
D	開催時刻	13時30分～16時30分
	講師紹介	マジカルトイボックス 今回の来阪メンバー紹介 谷本 式慶 さん(東京都立村山特別支援学校) 渡邊 貴子さん(NPO 法人訪問大学おおきなき) 渡辺 彩さん(東京都立葛飾ろう学校)
	テーマ	製作&演習講座 マジカルトイボックス 大阪場所 第二番 「BD アダプタ製作と光のおもちゃの外付けジャック改造講座～重度の児童生徒向け ICT 支援の色々と視線入力活用の紹介など～」(定員20名)
	内容紹介	BD アダプタ(「バッテリーデバイス アダプタ」電池ボックスを簡易にショートさせ、おもちゃなどを簡単なスイッチ操作で動かせるようになります。)と「光おもちゃ」に外付けジャックを備える改造をし、ワンスイッチで楽しめるようにします。 また、主に支援学級や支援学校に在籍する重度の児童生徒向け「ICT支援」の色々や「視線入力装置」の活用事例の紹介などをします。時間の許す限り、皆さんと児童生徒の今後の活動や支援を共有したいと思います。
	費用	1500円(※本講座は製作講座のため、材料費が必要です。)
	画像	<p>マジカルトイボックス</p> <p>「光おもちゃ」</p> <p>ロゴマーク</p> <div data-bbox="798 1738 893 1951" data-kind="parent" data-rs="2">  </div> <div data-bbox="1209 1738 1308 1928" data-kind="parent" data-rs="2">  </div>
	参考 URL	マジカルトイボックス Web ページ https://www.assistivetechology.cfbx.jp/mtb/

E	開催時刻	第1部 13時30分～15時00分 第2部 15時10分から16時30分
	講師紹介	近藤 忠昭 さん(元大阪府立支援学校実習教員)
	テーマ	ICT 活用製作講座 「身の回りの物を使って、児童生徒の手指の操作性・巧緻性向上教材を作ろう!」
	内容紹介	児童生徒の手指の操作性・巧緻性の向上を目指した教材作製を行います。 材料は、なんと身の回りの針金やハンガー、ペットボトルなどの廃材も使用します。 全ての教材は子どもたちの手の大きさにフィットし、なじみのある素材。さらに気持ちも上がる色鮮やかな教材で、「試行錯誤」を繰り返し、「楽しみながら」子どもたちは、いつの間にか手指の操作性・巧緻性が向上しています。 手指の使い方が上手になると、ICT 機器へのアプローチの幅「デキル」が広がる! 今回はそんな「+ (Plus)」です。みなさんの考察、答え合わせ、あっていませんか? (もちろん、その他のアプローチを否定するものではありません。) 1部は針金やハンガーを利用したのプットインとループ通し。 2部はペットボトルを利用したの色合わせ、500円からとなります。 それぞれ10名ずつの募集となります。
	費用	材料費 第1部 400円～(使用するモノや大きさ、数によります。) 第2部 500円～(使用するモノや大きさ、数によります。)
	画像	 1. プットイン課題 (第1部製作物例)  2. プットイン課題 (第1部製作物例)  3. ループ課題 (第1部製作物例)  4. ループ課題 (第1部製作物例)  5. 色マッチング課題 (第2部製作物例)  6. 色マッチング課題 (第2部製作物例)

8. 申し込み 各講座について、それぞれお一人1回、お申し込み下さい。
- 次ページの申し込み URL 一覧からお申し込みサイトにアクセス、お申し込み下さい。

(お申し込み受け付けに「こくちーずプロ」を利用します。あらかじめ「こくちーずプロ」の ID があると、作業がスムーズです。)

令和7(2025)年度 大阪府支援教育研究会企画部主催事業
「大阪府支援教育研究会夏季講座 Day2 ICT 活用プロジェクト講座」 申し込みサイト一覧

		QR コード
A	A:「特別支援教育の授業づくりと AI 活用」【午前】 講師:海老沢 穰 さん(一般社団法人 SOZO.Perspective 代表理事) https://www.kokuchpro.com/event/2025daishi_ict_a/	
B	B:「『ジャエラサーボ簡易ケース完成版』を作って遊ぼう!!」【午前】 講師:浅田 寿展さん(JA 教育研究会・北神戸スイッチルーム代表) https://www.kokuchpro.com/event/2025daishi_ict_b/	
C	C:「iPad App.紹介と体験～DropTone を中心に～」【午後】 講師:鈴木 章裕 さん(あっきーテックサポート代表) https://www.kokuchpro.com/event/2025daishi_ict_c/	
D	D:「BD アダプタ製作と光るおもちゃの外付けジャック改造講座【午後】 ～重度の児童生徒向け ICT 支援の色々と視線入力活用の紹介など～」 講師:マジカルトイボックス https://www.kokuchpro.com/event/2025daishi_ict_d/	
E	E:「身の回りの物を使って、児童生徒の手指の操作性・巧緻性向上教材を作ろう!」【午後】 講師:近藤 忠昭 さん(元大阪府立支援学校実習教員) https://www.kokuchpro.com/event/2025daishi_ict_e/	

9. 注意事項 以下の注意事項をご確認ください。
- ※1 午前 AB からI 講座、午後 CDE からI 講座にお申し込み下さい。
 - ※2 当日、校内は下足禁止です。できるだけ、上履きをご準備下さい。
 - ※3 当日は安全管理の面から名札をご持参、ご着用ください。
 - ※4 箕面支援学校への直接の問い合わせはお控えいただき、メールでお問い合わせ下さい。(急ぎの場合は、根本か坂部をお呼び出し下さい。)
 - ※5 繰り返しになりますが、B・D・E 講座については、材料費が必要です。
当日、各講座にてお支払いください。
 - ※6 午前、午後ともにご参加される場合は昼食の準備か近隣の飲食店をご利用下さい。
10. その他 本講座は「大阪府支援教育研究会」が主催する「大阪府支援教育研究会員校」向け研修会となります。会員校外の方の参加については、一度主催者にご相談ください。